

政策提言書

～長浜市農業の持続的発展に向けて～

令和8年6月

長浜市議会 産業建設常任委員会

はじめに

長浜市の農業は、担い手不足や農業者の高齢化、農地の集約化、経営環境の変化など、構造的な課題に直面している。一方で、地域計画の策定やスマート農業の導入、有機農業への関心の高まりなど、新たな可能性も芽生えつつある。

令和7年2月10日及び同年3月25日に「あなたは長浜の農業に何を夢みる」をテーマに開催した市民の皆さまとの意見交換会を契機に、本委員会において本市を取り巻く農業の現状や課題について調査・研究を進める中で、同年10月16日に開催した勉強会においては、農業振興課から現状等の説明を受け、委員間で意見交換を行った結果、本委員会は、従来のハード整備中心の支援から、人材育成・経営支援・地域連携といったソフト施策を組み合わせた総合的な農業政策への転換が必要であるとの共通認識に至った。

本提言書は、市民の皆さまとの意見交換会や勉強会での議論を踏まえ、今後の長浜市農業振興施策の充実・強化を目的として、産業建設常任委員会として当局に対し提言するものである。

なお、本提言は、担い手確保や人材育成、農地集約化、スマート農業の活用、有機農業の推進など、本市農業の持続的発展に向けた重要な施策について、相互の関連性を踏まえ整理したものである。

これらの施策は、個別に実施するのではなく、相互に連動させながら進めていくことが重要であり、そのためには行政を中心に、JA、農業法人、地域が一体となった「連携型支援」への転換が不可欠である。

本委員会としては、本提言の趣旨を踏まえ、当局において具体的な施策の検討と実行を進められるとともに、今後の農業振興施策の充実・強化に反映されることを期待するものである。

産業建設常任委員会からの提言

1. 担い手確保・人材育成の抜本的強化について

新規就農者が年間1～3名程度にとどまっている現状を踏まえ、単発的な補助制度にとどまらず、「就農前 → 就農 → 定着 → 経営安定」までを一体的に支援する仕組みの構築が必要である。

- ・ 県内外の農業高校卒業生・農業大学校卒業生の積極的な受入れを進めるため、研修農家の確保に加え、住宅支援や移住支援を含めた環境整備を行い、研修後の就農パスを明確化すること。
- ・ JAや農業法人のみならず、移住施策や雇用施策を担う他部局とも連携し、地域全体で若者や新規就農希望者を育成・定着させる研修・就農モデルの導入を検討すること。
- ・ 若者が「長浜で農業をする理由や魅力」を実感できるよう、経営の見通しや生活基盤の安心感を高める総合的な施策を打ち出すこと。
- ・ 地産地消コーディネーターを積極的に活用し、販路開拓や付加価値向上を通じて、農業者の経営安定及び持続可能な所得確保を図ること。

2. 農地集約化・地域計画の実効性向上について

地域計画は高い集積率を達成している一方、将来の担い手不足により実効性が懸念されている。計画を実現するためには、外国人の雇用等を含めた担い手対策と一体的に進める必要がある。

- ・ 農地・農道・水路・耕作放棄地等のハード整備に加え、運営主体の育成を重視した施策へと転換すること。
- ・ 農業法人や集落営農に対する経営助言、労務管理支援、販路開拓支援などのソフト支援を拡充すること。
- ・ 地元コーディネーター、市職員、JAが連携した伴走支援体制を構築し、地域計画のブラッシュアップと実行を支援すること。

3. スマート農業の「活用型」支援への転換について

スマート農業については、機械導入が目的化している傾向が見られる。今後は、経営改善や省力化といった成果につなげる支援が求められる。

- ・ 若手や定年退職された方等あらゆる年代の農家、JA、機械販売店等と連携した実証の場を設けること。
- ・ データ活用やICT技術者によるサポート体制を整備し、導入後の運用支援を強化すること。

4. 農業機械の共同利用・共同経営体の支援について

農業機械の高額化が進む中、個人導入には限界があることから、地域で農地を守る新たな受け皿づくりが必要である。

- ・ JAや農家が共同出資する「合同会社方式」などの共同経営体の立ち上げを支援すること。
- ・ 農業機械の共同利用・共同管理モデルや農作業受託の検討を進め、農地集約化の中核的役割を担う体制づくりを支援すること。
- ・ 税務・労務・法務など、経営面での専門的サポートを市として検討すること。

5. 有機農業・環境配慮型農業の推進について

有機農業の拡大には、生産技術のみならず、販路や地域との連携が不可欠である。

- ・ 有機JAS取得への支援の拡充やチャレンジしやすい補助制度を検討すること。
- ・ 学校給食での地元産有機農産物の活用や生産者の支援、補助金の活用、観光・地域ブランドとの連携を進めること。

長浜市議会 産業建設常任委員会

委員長 岩川信子

副委員長 鬼頭明男

委員 杉本英一 多賀修平 中川リョウ 矢守昭男